

平成24年度

平成25年1月30発行

湯沢砂防だより

No.24

国土交通省 湯沢砂防事務所

「大規模土砂災害発生時の緊急対策」 に関する検討会を開催しました



大規模な土砂災害の発生に備え、1月16日(水)に湯沢砂防事務所において、「大規模土砂災害発生時の緊急対策に関する検討会」を開催しました。
検討会には事務所職員のほか、4名の湯沢砂防スペシャルエンジニア(YSS E)及び、7名の「災害時における緊急的な災害応急対策業務」の技術者も加わり、合計30名で緊急対策に関する意見を交換しました。

検討会では、地震により水無川の上流部で大規模な土砂崩壊が発生し、天然ダムが形成されたケースを想定し、シミュレーション方式であらかじめ検討した緊急対策工事等の内容について、その実現性や課題に関する討議を行いました。

参加者には、平成15年に発生した佐梨川土砂崩落対策や平成16年の新潟県中越地震対策の経験者も参加しており、地形・地質の特徴を踏まえた対策工法の考え方や無人化施工の課題など、経験に基づく実践的な意見が出されました。

また、平成23年7月の新潟・福島豪雨における管内の緊急対策の実施状況や紀伊半島における土砂災害対策の視察報告も行われました。